

# 岡山県感染症週報 2016年 第32週 (8月8日～8月14日)

## ◆2016年 第32週 (8/8～8/14) の感染症発生動向 (届出数)

### ■全数把握感染症の発生状況

第30週 2類感染症 結核 3名 (70代 男 1名・女 1名、80代 男 1名)

第32週 2類感染症 結核 1名 (80代 女)

5類感染症 アメーバ赤痢 1名 (30代 女)

梅毒 3名 (20代 男 1名、30代 男 1名・女 1名)

### ■定点把握感染症の発生状況

患者報告医療機関数：インフルエンザ定点 84、小児科定点 54、眼科定点 12、STD 定点 17、基幹定点 5

○ヘルパンギーナは、県全体で 59 名 (定点あたり 1.48 → 1.09 人) の報告があり、前週よりわずかに減少しました。

### 【第33週 速報】

○腸管出血性大腸菌感染症 2名 (O157：中学生 女 1名、60代 女 1名) の発生がありました。

(8月16日)

1. **ヘルパンギーナ**は、県全体で 59 名 (定点あたり 1.48 → 1.09 人) の報告があり、前週よりわずかに減少しました。地域別では、岡山市及び真庭地域 (1.50 人)、美作地域 (1.33 人) の順で定点あたり報告数が多くなっています。流行のピークは過ぎましたが、患者の発生はつづいています。ひきつづき患者との濃厚な接触を避け、うがいや手洗い・手指の消毒など、感染予防に努めましょう。
2. **腸管出血性大腸菌感染症**は、2016 年第 32 週 (～8/14) までに 20 名が報告されています。さらに第 33 週 (8/16) にも 2 名の報告があり、患者の発生はつづいています。例年、夏から秋にかけて最も発生が多くなります。この季節、細菌が増殖しやすい高温多湿な環境になっていますので、手洗いなどを徹底するとともに、食品は冷蔵庫で保存し、調理後はできるだけ速やかに食べる、食肉は中心部まで火を通すなどの食中毒対策を励行し、感染予防に努めましょう。

## 流行の推移と発生状況

疾病名	推移	発生状況	疾病名	推移	発生状況
インフルエンザ	➡	★★	RSウイルス感染症	➡	
咽頭結膜熱	➡	★	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	★★★
感染性胃腸炎	➡	★	水痘	➡	★
手足口病	➡	★	伝染性紅斑	➡	★
突発性発疹	➡	★	百日咳	➡	
ヘルパンギーナ	➡	★	流行性耳下腺炎	➡	★★
急性出血性結膜炎	➡		流行性角結膜炎	➡	★
細菌性髄膜炎	➡		無菌性髄膜炎	➡	
マイコプラズマ肺炎	➡		クラミジア肺炎	➡	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	* 感染性胃腸炎(ロタウイルス)については、2013 年第 42 週から報告対象となったため、前週からの推移のみ表示しています。			

【記号の説明】 前週からの推移： ↑：大幅な増加    ➡：増加    ➡：ほぼ増減なし    ↓：大幅な減少    ➡：減少  
 大幅：前週比100%以上の増減    増加・減少：前週比10～100%未満の増減

発生状況：今週の流行状況を過去5年間と比較し、5段階で表示しています。

空白：発生なし    ★：わずか    ★★：少し    ★★★：やや多い    ★★★★：多い    ★★★★★：非常に多い

保健所別報告患者数 2016年 32週(定点把握)

( 2016/08/08～2016/08/14 )

2016年8月18日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	1	0.01	-	-	1	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	14	0.26	6	0.43	1	0.09	1	0.10	4	0.57	-	-	-	-	2	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	0.63	6	0.43	9	0.82	2	0.20	4	0.57	2	0.50	1	0.50	10	1.67
感染性胃腸炎	204	3.78	17	1.21	78	7.09	40	4.00	7	1.00	18	4.50	4	2.00	40	6.67
水痘	14	0.26	6	0.43	3	0.27	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.67
手足口病	16	0.30	6	0.43	6	0.55	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.33
伝染性紅斑	5	0.09	-	-	-	-	2	0.20	3	0.43	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	18	0.33	1	0.07	8	0.73	3	0.30	2	0.29	-	-	-	-	4	0.67
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	59	1.09	21	1.50	12	1.09	7	0.70	6	0.86	2	0.50	3	1.50	8	1.33
流行性耳下腺炎	55	1.02	18	1.29	27	2.45	4	0.40	2	0.29	-	-	1	0.50	3	0.50
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	0.08	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

( - : 0 or 0.00 ) ( 空白 : 定点なし )

保健所別報告患者数 2016年 32週(発生レベル設定疾患)

( 2016/08/08～2016/08/14 )

2016年8月18日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	1	0.01	-	-	1	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	14	0.26	6	0.43	1	0.09	1	0.10	4	0.57	-	-	-	-	2	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	0.63	6	0.43	9	0.82	2	0.20	4	0.57	2	0.50	1	0.50	10	1.67
感染性胃腸炎	204	3.78	17	1.21	78	7.09	40	4.00	7	1.00	18	4.50	4	2.00	40	6.67
水痘	14	0.26	6	0.43	3	0.27	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.67
手足口病	16	0.30	6	0.43	6	0.55	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.33
伝染性紅斑	5	0.09	-	-	-	-	2	0.20	3	0.43	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	59	1.09	21	1.50	12	1.09	7	0.70	6	0.86	2	0.50	3	1.50	8	1.33
流行性耳下腺炎	55	1.02	18	1.29	27	2.45	4	0.40	2	0.29	-	-	1	0.50	3	0.50
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	0.08	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

今週、岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル2、レベル3に該当するものではありませんでした。

保健所別報告患者数 2016年 32週(定点把握)

( 2016/08/08～2016/08/14 )

2016年8月18日

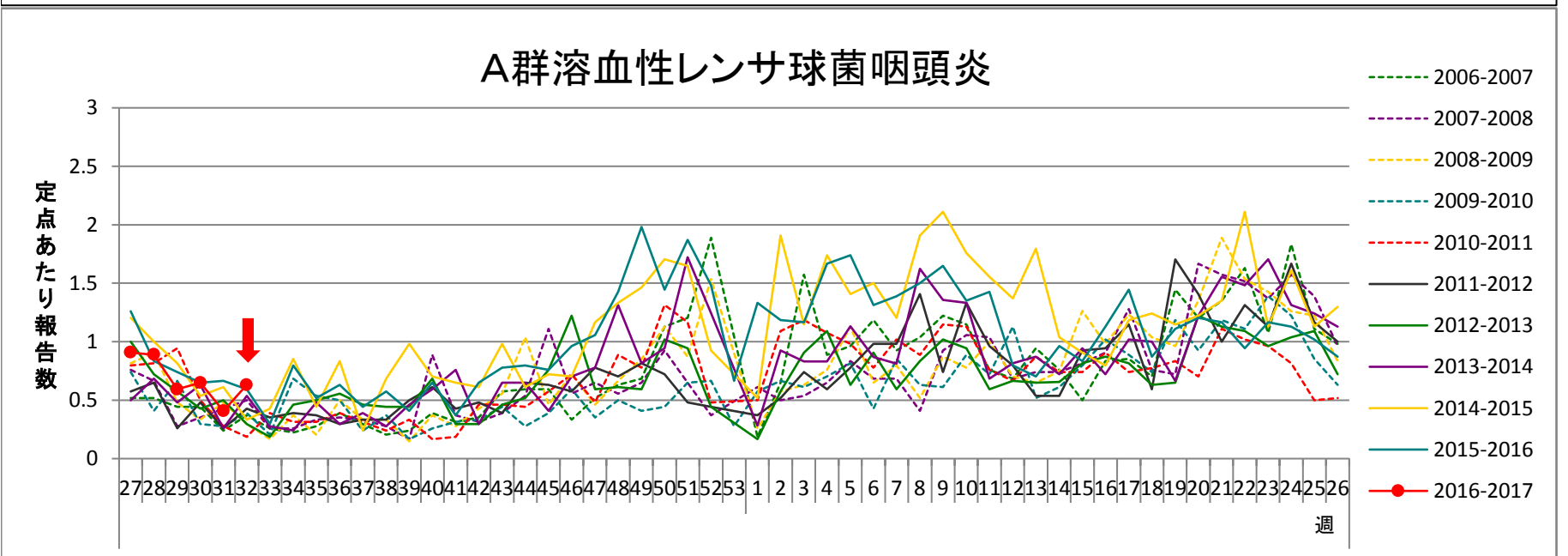
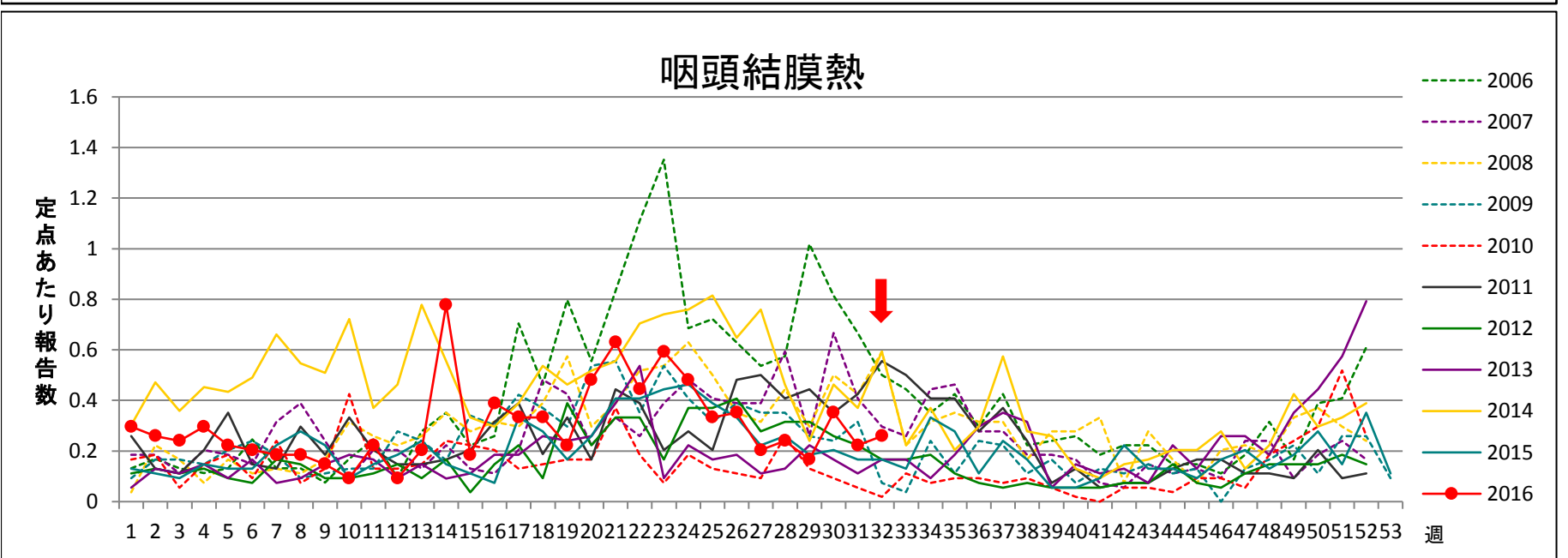
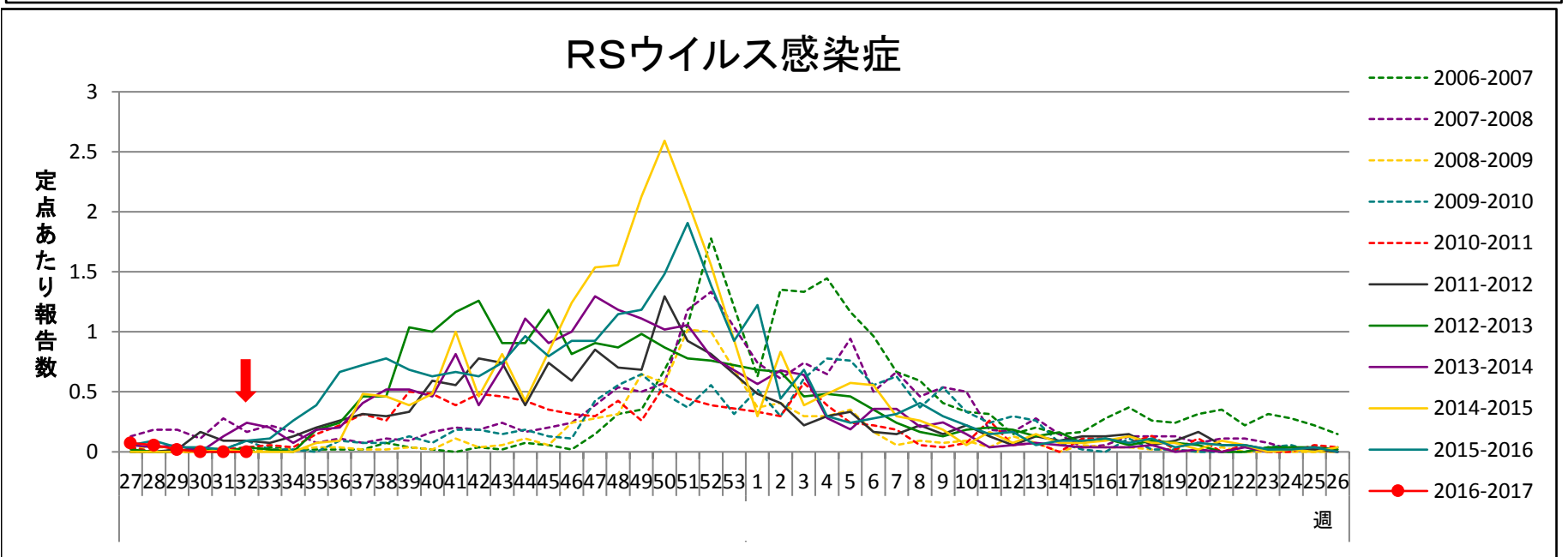
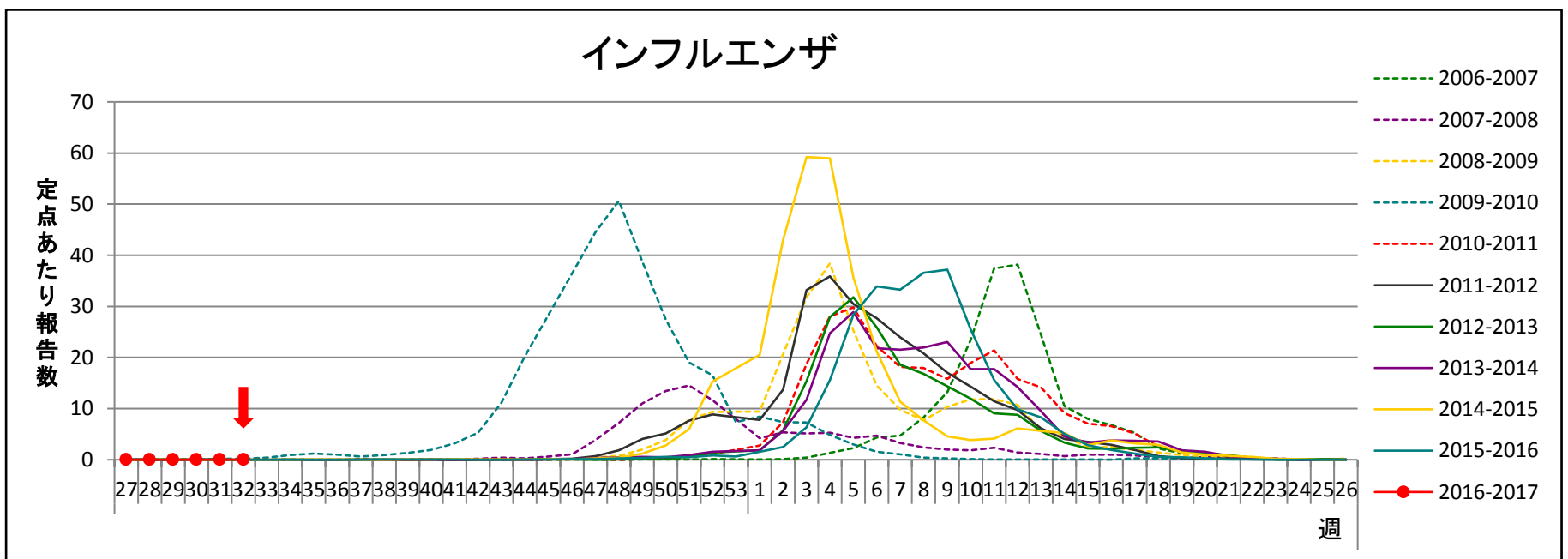
疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	1	0.01	-	-	1	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	14	0.26	6	0.43	1	0.09	1	0.10	4	0.57	-	-	-	-	2	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	0.63	6	0.43	9	0.82	2	0.20	4	0.57	2	0.50	1	0.50	10	1.67
感染性胃腸炎	204	3.78	17	1.21	78	7.09	40	4.00	7	1.00	18	4.50	4	2.00	40	6.67
水痘	14	0.26	6	0.43	3	0.27	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.67
手足口病	16	0.30	6	0.43	6	0.55	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.33
伝染性紅斑	5	0.09	-	-	-	-	2	0.20	3	0.43	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	18	0.33	1	0.07	8	0.73	3	0.30	2	0.29	-	-	-	-	4	0.67
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	59	1.09	21	1.50	12	1.09	7	0.70	6	0.86	2	0.50	3	1.50	8	1.33
流行性耳下腺炎	55	1.02	18	1.29	27	2.45	4	0.40	2	0.29	-	-	1	0.50	3	0.50
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	0.08	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

( - : 0 or 0.00 ) ( 空白 : 定点なし )

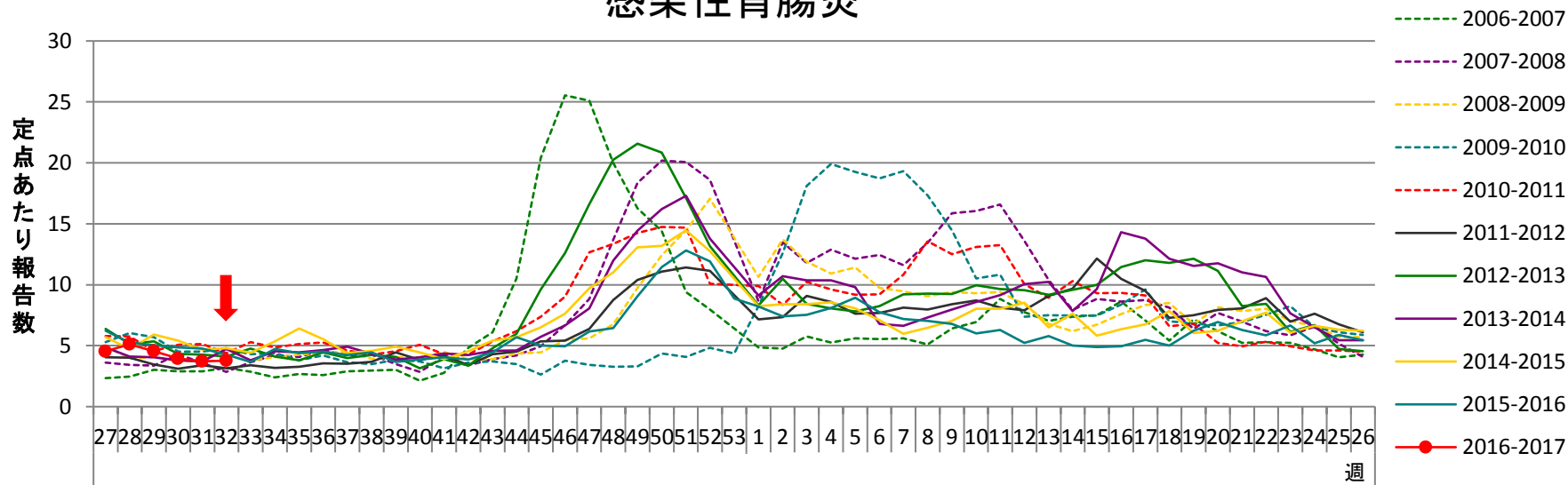
# 全数把握 感染症患者発生状況

2016年 32週

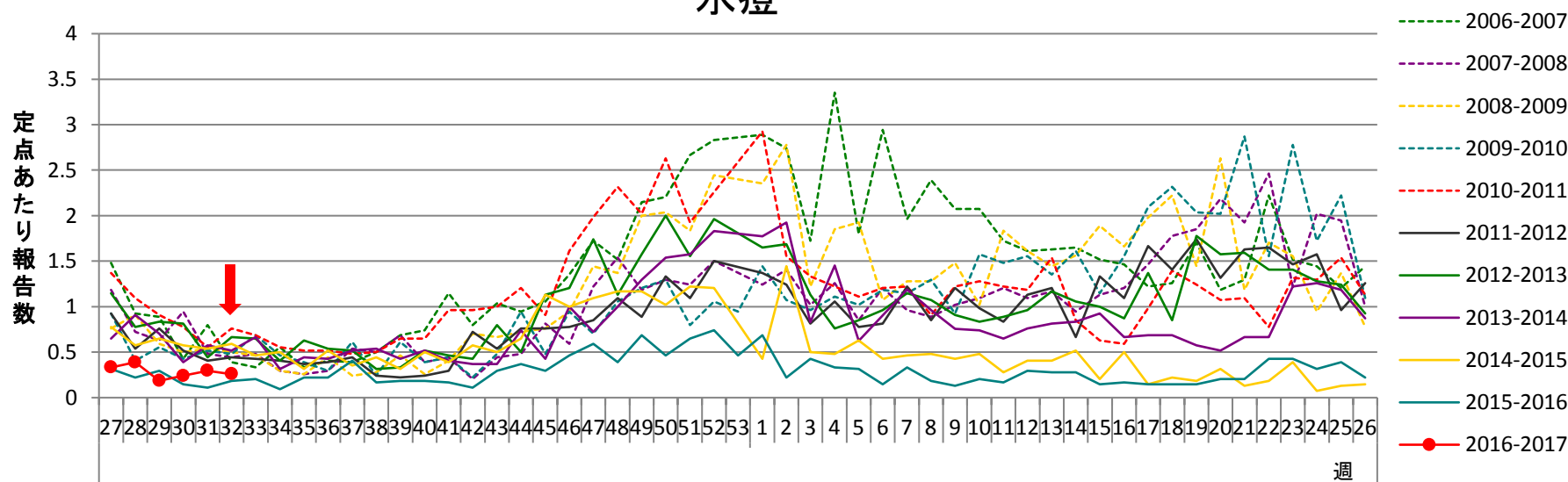
分類	疾病名	2016			疾病名	2016			疾病名	2016		
		今週	累計	昨年		今週	累計	昨年		今週	累計	昨年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	痘そう	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	ペスト	-	-	-	マールブルグ病	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-		-	-	-		-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	結核	1	180	374	ジフテリア	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	中東呼吸器症候群	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-		-	-	-		-	-	-
三類	コレラ	-	-	-	細菌性赤痢	-	-	2	腸管出血性大腸菌感染症	-	20	63
	腸チフス	-	-	-	パラチフス	-	-	-		-	-	-
四類	E型肝炎	-	2	3	ウエストナイル熱	-	-	-	A型肝炎	-	2	9
	エキノコックス症	-	-	-	黄熱	-	-	-	オウム病	-	-	1
	オムスク出血熱	-	-	-	回帰熱	-	-	-	キャサヌル森林病	-	-	-
	Q熱	-	-	-	狂犬病	-	-	-	コクシジオイデス症	-	-	-
	サル痘	-	-	-	ジカウイルス感染症	-	-	-	重症熱性血小板減少症候群	-	1	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	西部ウマ脳炎	-	-	-	ダニ媒介脳炎	-	-	-
	炭疽	-	-	-	チクングニア熱	-	-	-	つつが虫病	-	1	1
	デング熱	-	-	2	東部ウマ脳炎	-	-	-	鳥インフルエンザ	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	日本脳炎	-	-	-	日本紅斑熱	-	1	3
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	Bウイルス病	-	-	-	鼻疽	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	ポツリヌス症	-	-	-	マラリア	-	-	2
	野兔病	-	-	-	ライム病	-	-	-	リッサウイルス感染症	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	類鼻疽	-	-	-	レジオネラ症	-	19	28
	レプトスピラ症	-	-	-	ロッキー山紅斑熱	-	-	-		-	-	-
五類	アメーバ赤痢	1	12	17	ウイルス性肝炎*3	-	3	9	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染	-	16	34
	急性脳炎*4	-	7	14	クリプトスポリジウム症	-	-	1	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	6	2	後天性免疫不全症候群	-	8	21	ジアルジア症	-	1	4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	5	2	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	侵襲性肺炎球菌感染症	-	18	35
	水痘(入院例に限る。)	-	1	6	先天性風しん症候群	-	-	-	梅毒	3	21	25
	播種性クリプトコックス症	-	1	1	破傷風	-	1	-	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	風しん	-	-	-	麻しん	-	-	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-		-	-	-		-	-	-



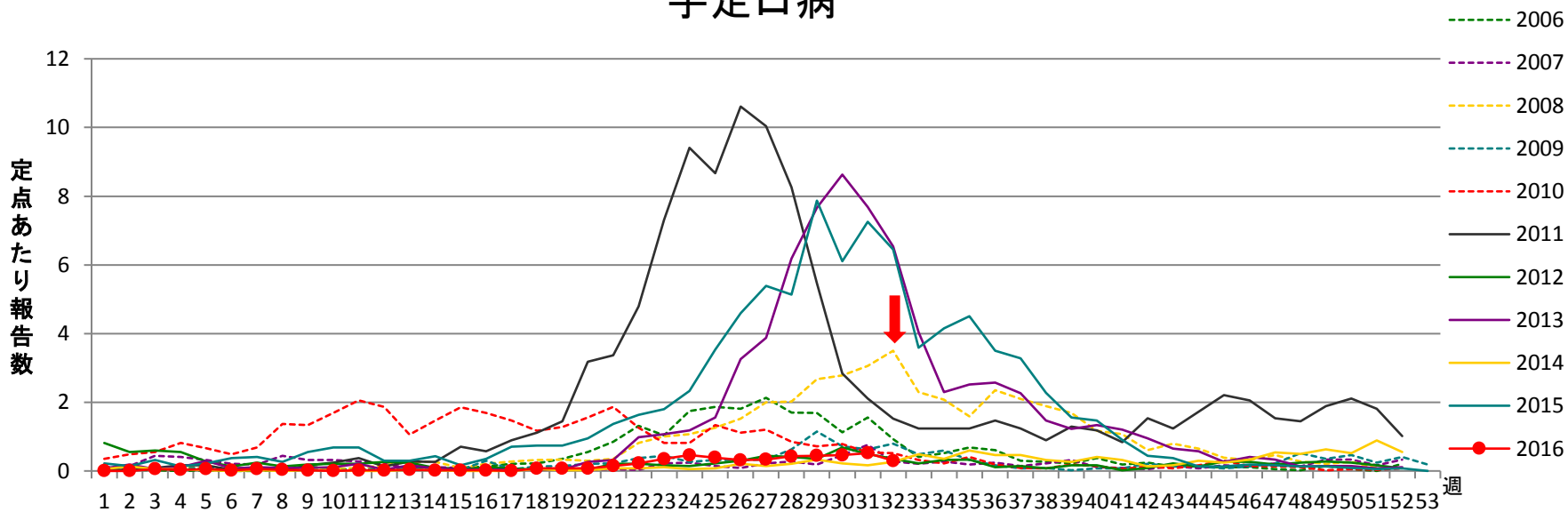
### 感染性胃腸炎



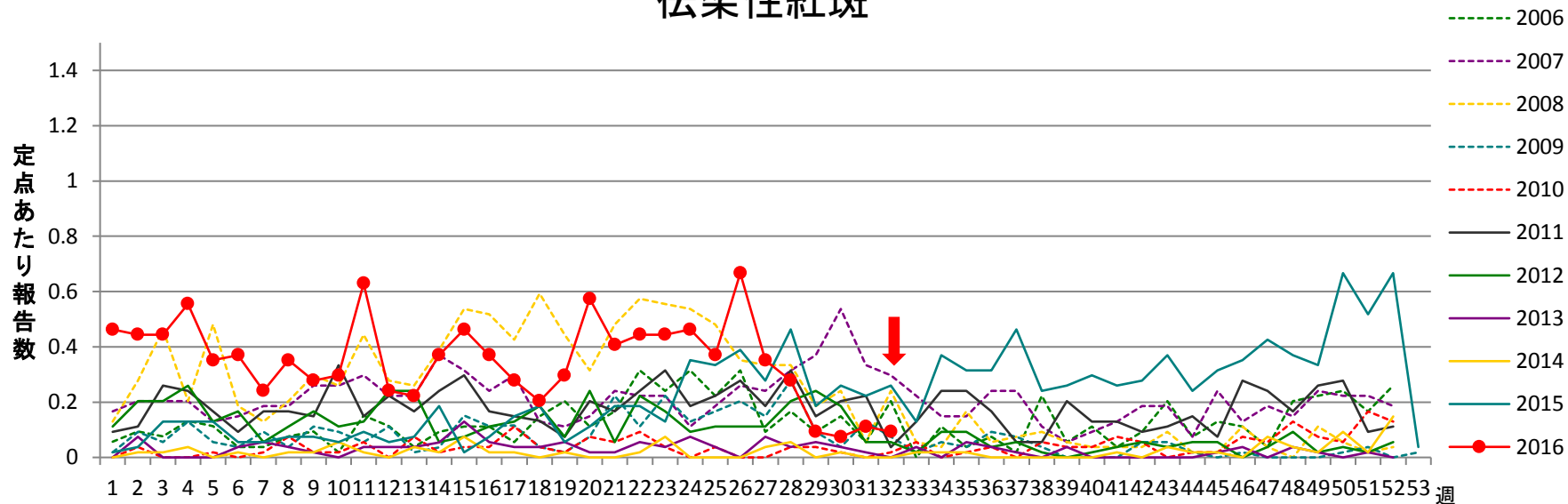
### 水痘



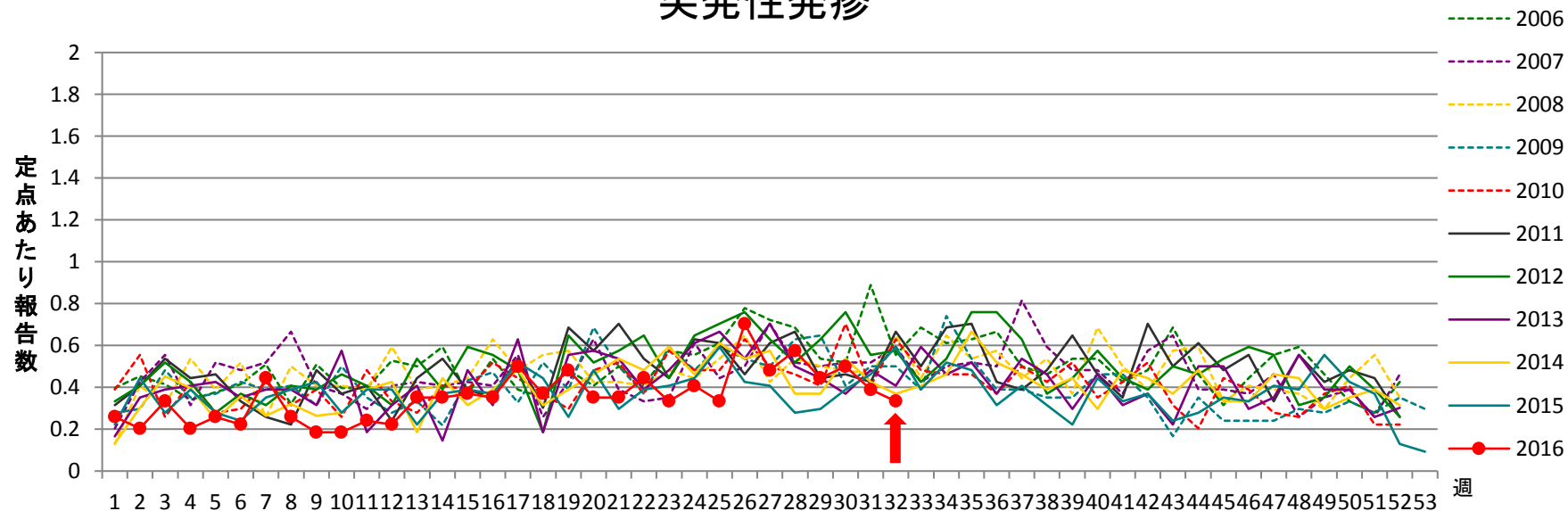
### 手足口病



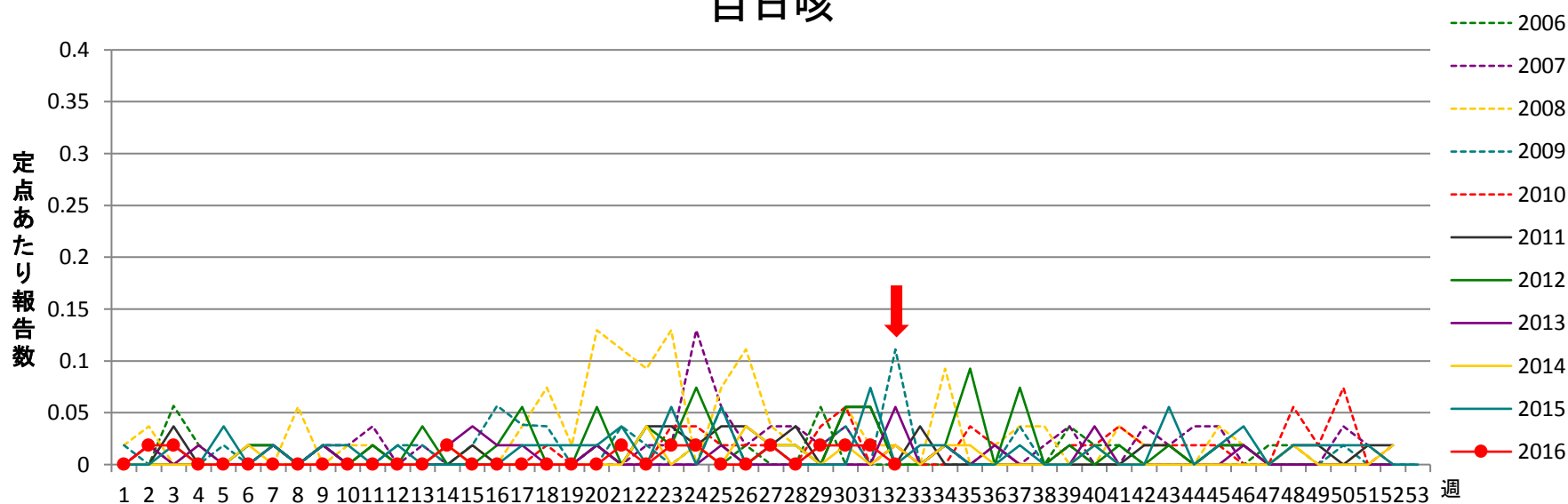
### 伝染性紅斑



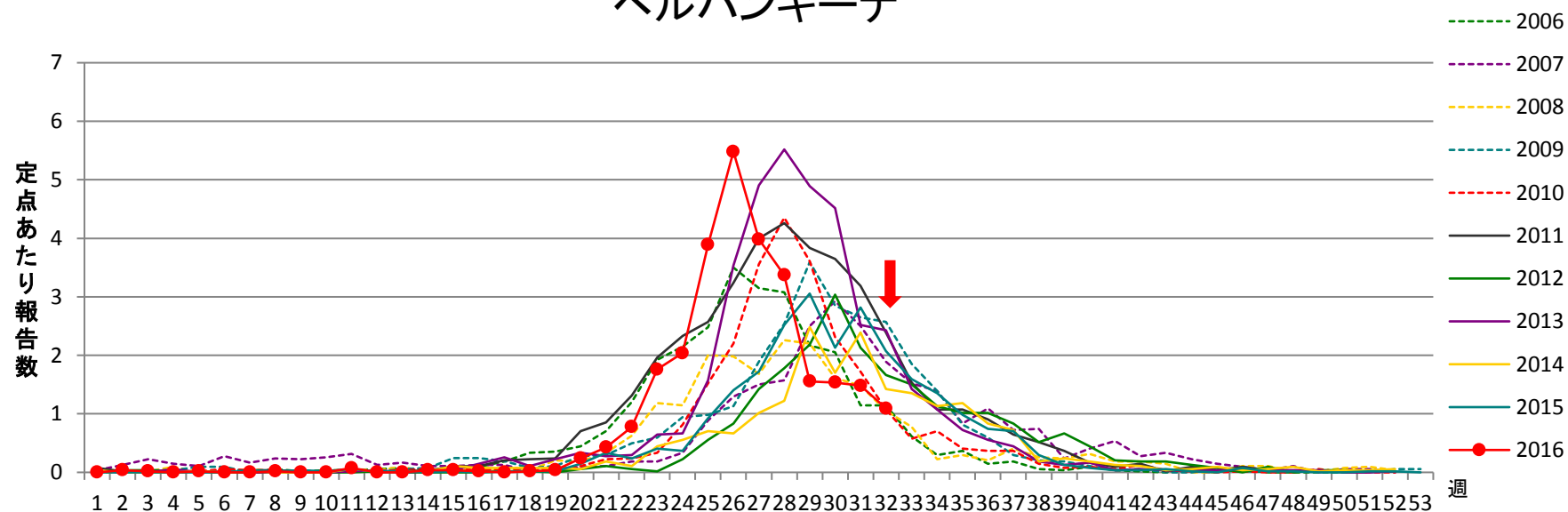
### 突発性発疹



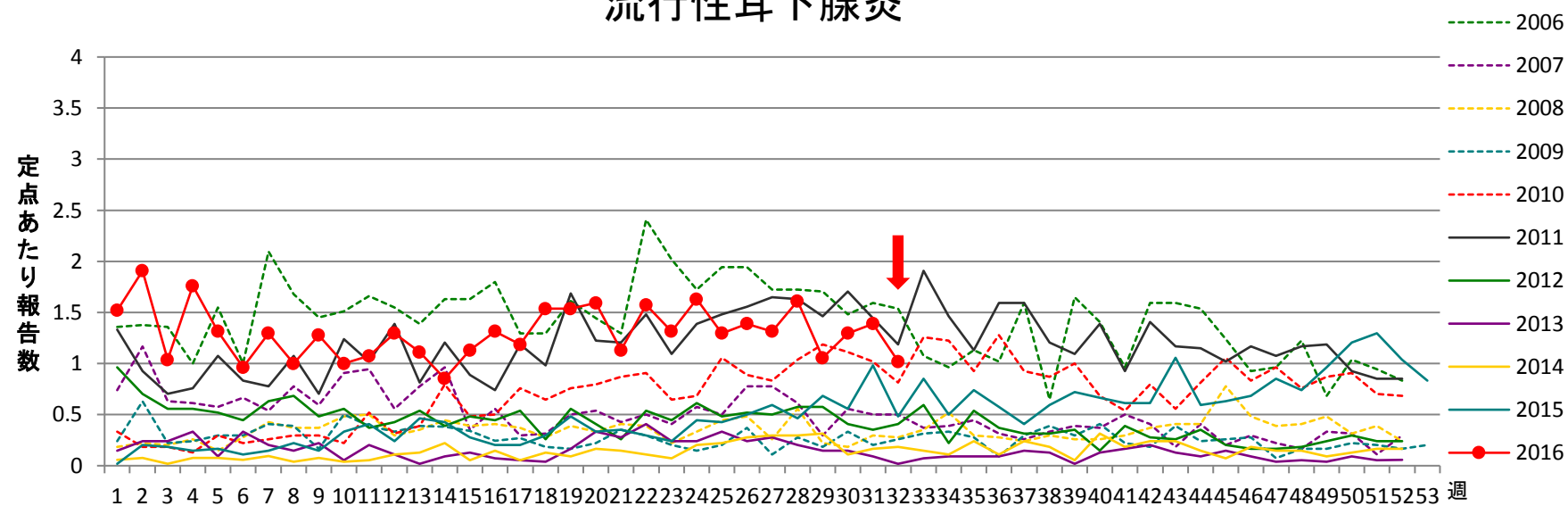
### 百日咳



### ヘルパンギーナ

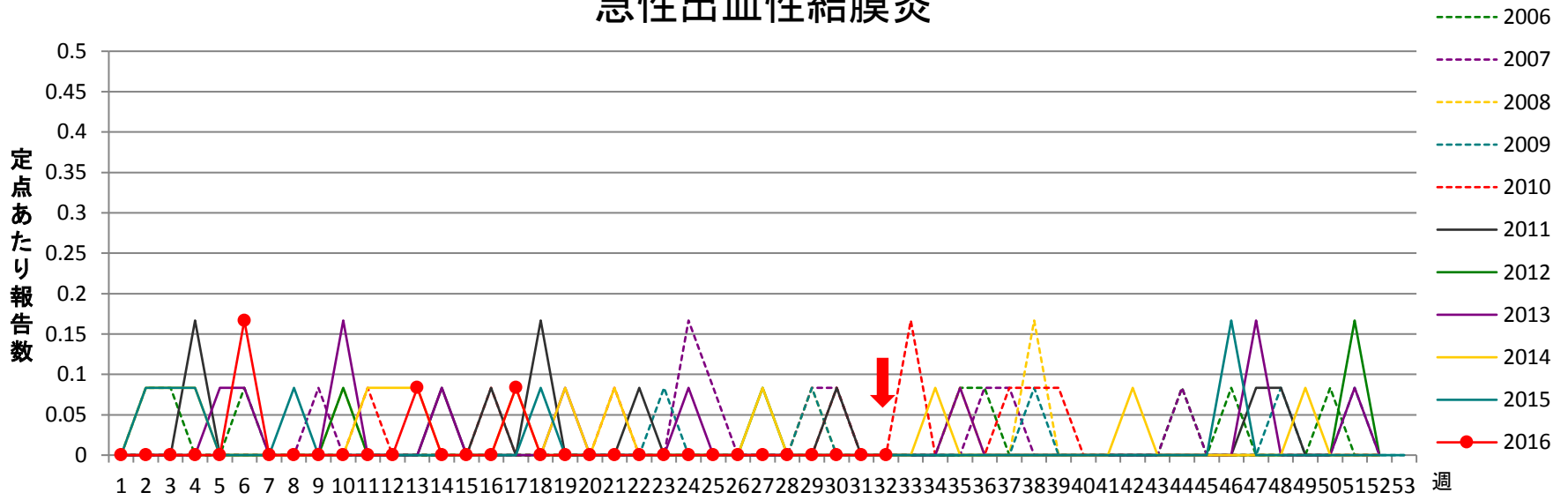


### 流行性耳下腺炎

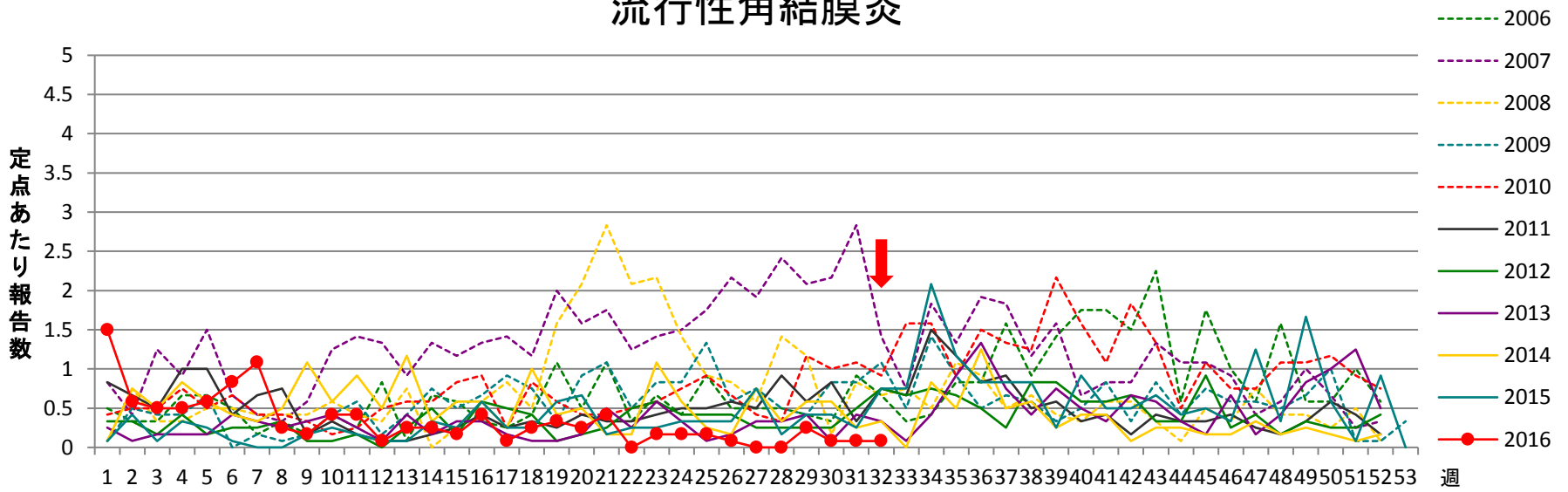




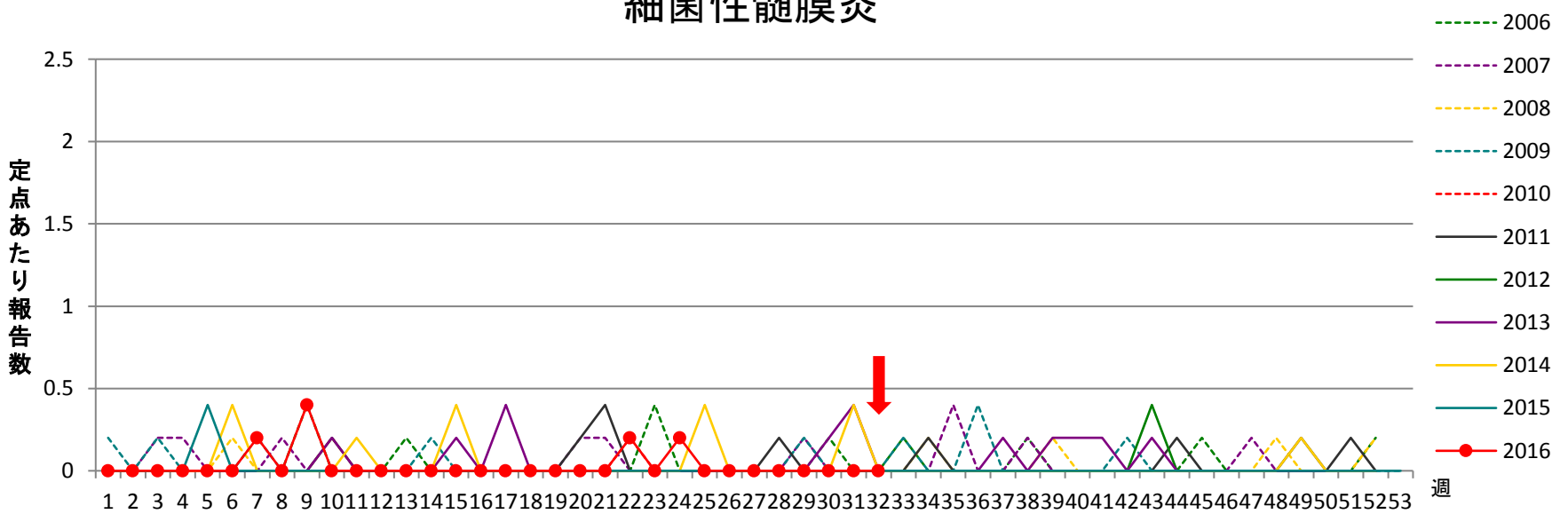
### 急性出血性結膜炎



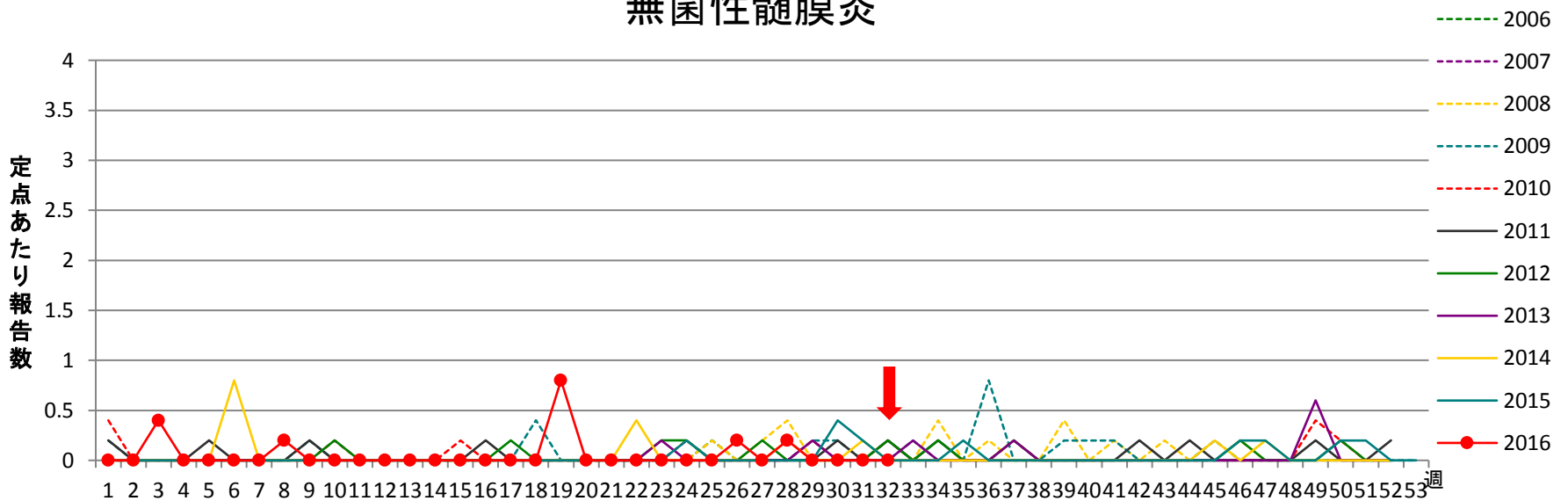
### 流行性角結膜炎



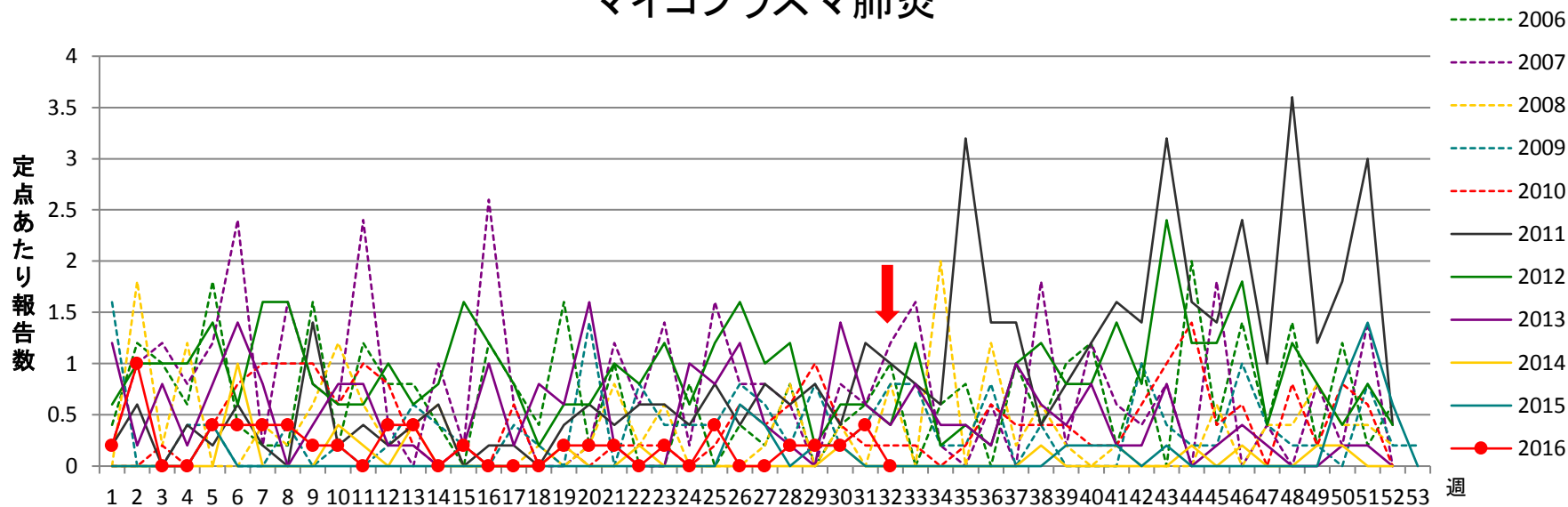
### 細菌性髄膜炎



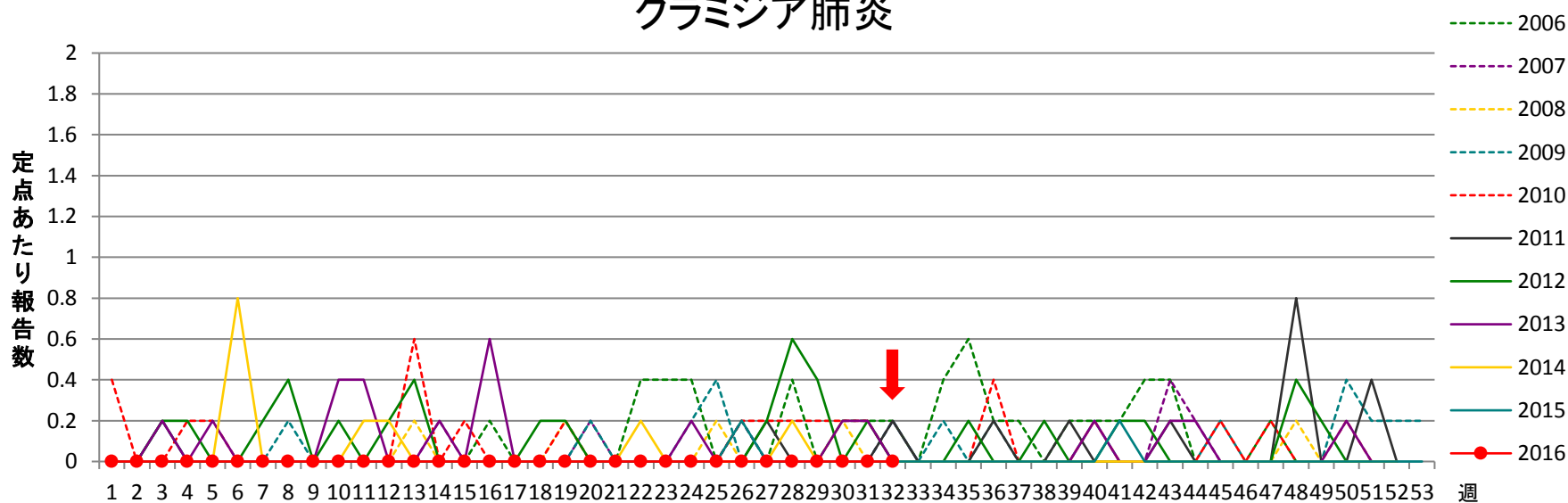
### 無菌性髄膜炎



### マイコプラズマ肺炎



### クラミジア肺炎



### 感染性胃腸炎(ロタウイルス)

